

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨による志賀原子力発電所周辺の
環境放射線モニタリング状況について（令和7年11月7日現在）－最終－

状況	令和6年能登半島地震（令和6年1月1日）により、能登方面で停電や通信障害が発生し、発電所北側15km以上離れた環境放射線観測局等（輪島市、穴水町に設置）において、複数の局のリアルタイムのデータ収集ができない状態となりました。（95局中最大16局） インフラ等復旧作業により停電や通信障害は徐々に解消し、令和6年1月9日には深見局を除くすべての局においてリアルタイムのデータ収集が行える体制に復帰しました。（令和6年1月31日、深見局復旧） その後も通信回線が不安定なところがあったため、衛星回線を用いた可搬型モニタリングポストによる並行測定を行っていましたが、通信回線が正常に復帰したことが確認できたため、令和6年4月17日に並行測定を取り止めました。 リアルタイムのデータ収集再開に併せ、データ収集が行えていなかった期間のデータ収集を行い、測定結果は平常の変動の範囲内で推移しており、異常な値は観測されていないことを確認しました。 現場確認の結果、測定・通信が行えなくなるような故障は確認されませんでした。 地震により設置地盤や局舎フェンス、電源引込柱等に軽微な影響が確認されましたが、順次復旧しました。 （奥原局は敷地液状化のため和倉小学校敷地内に和倉局として移設しました。） その後、令和6年奥能登豪雨（令和6年9月21日）により能登方面で甚大な被害が発生しましたが、観測局等に影響はありませんでした。 <u>令和7年11月7日現在、</u> ・別所岳局は、通信回線サービス廃止により通信回線を変更し、通常の状態に復帰しました。 ・後畠局は、地震による法面崩落の可能性があることから、七尾市城山水泳プール敷地内に移設しました。
問い合わせ先	石川県原子力安全対策室 TEL 076-225-1465 石川県保健環境センター 環境科学部 放射線グループ TEL 076-229-2011（内線311）